

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	石綿含有けい酸カルシウム板第2種
---------------------	------------------

規 格 等

- ・ JIS A 5430 繊維強化セメント板 - （けい酸カルシウム板）

製造期間

- ・ 製造開始は、1963 年である。
- ・ 製造終了は、1990 年である。

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・ 板状である。
- ・ かさ比重は、0.15 以上 0.7 未満である。厚さは、12mm～70mm である。標準寸法は、1000mm～1520mm である。
- ・ 素材のままの使用法のほか、パネルの表面材、化粧板の基材としての用途がある。

○主な施工部位、使われ方など

- ・ 鉄骨の耐火被覆材として、吹付け材の代わりに事務所、店舗、駐車場などの柱・梁、広い面積での壁、天井に使用された。
- ・ 木造軸組工法による戸建住宅（専用住宅）の耐火被覆材として使われた事例は少ない。

施工例

